

## よくあるご質問への回答

(2018 年 4 月 28 日作成，2018 年 6 月 5 日更新)

Q1. 練習問題の解答は手に入りますか？

A1. 教員の方は，原著の出版元であるプリンストン大学出版会より入手できます。

<http://qss.princeton.press/>の左下方にある Request Instructor Login より登録し，入手するようにしてください。

Q2. 10 ページに「この本で使うコードやデータセットはどれも <http://press.princeton.edu/qss> にあるリンクから無料でダウンロードできる」とありますが，上記 URL をタイプすると

<http://qss.princeton.press/>というサイトに自動的に移動してしまいます。

A2. 日本語版（第 1 刷）に書いてある URL は原著執筆時のものですが，現在は新しい URL が設定されており，<http://press.princeton.edu/qss> をタイプすると自動的に <http://qss.princeton.press/>へ移動する設定となっています。<http://qss.princeton.press/>の右上にある Students にコードやデータセットがダウンロードできるリンクが記されています。

Q3. 12 ページには <http://press.princeton.edu/qss> からオンラインの復習問題（swirl レッスン）が入手できるとありますが，上記 URL をタイプすると <http://qss.princeton.press/>というサイトに自動的に移動してしまいます。また，復習問題をどのように入手すれば良いのかわかりません。

A3. A2 に書きましたように，<http://press.princeton.edu/qss> をタイプすると自動的に <http://qss.princeton.press/>へ移動します。また，本書のためのオンラインの復習問題（swirl レッスン）は，12 ページ下にあるコードを R 上で入力すれば自動的にインストールされる設定になっていますので，上記のインターネットサイト上からダウンロードする必要はありません。

Q4. 章内の解説例や章末の練習問題の csv ファイルの読み込みができません。

A4. 作業ディレクトリが正しく設定されていない可能性があります。getwd()コマンドで現在の作業ディレクトリを確認し，第 1 章の R コマンドを実行する場合はディレクトリ住所の最後が QSS/INTRO となっているかどうかを確認してください。なお，本書に書いてある通りに R のコマンドを書いて実行することで，本書で使用する csv ファイルのダウンロード等すべてが行われます。

Q5. swirl レッスンが読み込めません。

A5. 大学内でコンピュータを使っている場合は，キャンパスネットワークがプロキシサーバー経由でインターネットに接続していることが理由の 1 つとして考えられます。その場合は，以下のコマンドを実行してから swirl 等のインストールを行ってください。

```
library(devtools)
library(httr)
set_config(use_proxy(url="\[大学のプロキシサーバーURL を記入\]", port=8080)) #
```

このあとで 12 ページにあるコマンドを実行します。

```
install.packages("swirl")
library(swirl)
install_course_github("kosukeimai", "qss-swirl")
```

この他の一般的理由としては、ウイルスソフトやセキュリティ設定の問題も考えられます。そのような問題が疑われる場合は、担当のシステム管理者にお問い合わせください。

Q6. グラフ中の日本語が文字化けしてしまいます。

A6. 特に Mac 環境において、出力されたグラフ中の日本語で表記されたテキストが文字化けするケースが報告されていますが、フォントを指定することで解決する場合があります。この場合、plot() 関数等を実行する前に以下のコードを実行することで作成できます。

```
par(family="フォントの名前")
```

「フォントの名前」にはフォントの名前が入ります。macOS の場合、どんなフォントが内蔵されているのかは、FontBook.app で表示できます。使いたいフォントを選んで、「Command + i」を押すと、フォントの Postscript 名が表示されるので、それを family として指定します。選択可能なフォントの名前は Mac, Windows, PDF で出力する場合でそれぞれ異なりますが、Mac の場合は以下のコマンドを入力すると日本語が表示されることが多いようです。

```
par(family="HiraMinProN-W3")
```

※FAQ6 作成には福岡大学の五十嵐寧史先生にご協力いただきました。

以上